

荒川区 中小企業の景況

目 次

調査の概要.....	1
平成 27 年 4 月～6 月期の都内中小企業の景況.....	2
荒川区の今期の特徴点.....	3
・ 製造業.....	4
・ 卸売業.....	8
・ 小売業.....	10
日銀短観.....	13
東京都の企業倒産動向（平成 27 年 4～6 月）.....	13
中小企業景況調査 比較表（荒川区・全都）.....	14
中小企業景況調査 転記表（推移）.....	16



調査の概要

1. 調査時期 平成 27 年4月～6月期(四半期毎実施)

2. 調査方法 面接聴取調査

3. 調査の対象と回収状況

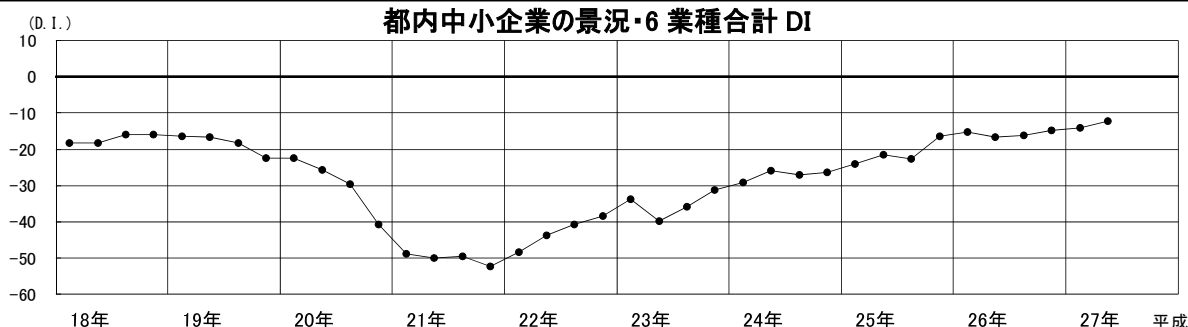
	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	137	134
卸 売 業	54	54
小 売 業	100	100
合 計	291	288

4. 未回収事業所数

	倒産・廃業	事業転換	移 転	不在が続く	調査拒否	取引解消	休 業	その他	合 計
合 計	2	0	0	1	0	0	0	0	3
製 造 業	2			1					3
卸 売 業									0
小 売 業									0

平成 27 年 4 月～6 月期の都内中小企業の景況

業況、わずかに回復。 ～不動産業、来期はプラスに転じる予想～



業況判断 D.I. (季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合) は-12.2 (前期は-14.1) と前期に比べ 1.9 ポイント改善した。業種別に見ると、建設業で多少良好感が強まり、製造業・小売業・不動産業で水面下ながらわずかに持ち直した。

来期の業況は、卸売業で水面下ながら改善し、不動産業でプラスに転じると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-13.7	-11.5	2.2	-10.2	1.3
卸売業	-12.8	-11.5	1.3	-8.7	2.8
小売業	-29.0	-26.6	2.4	-25.3	1.3
サービス業	-14.4	-13.5	0.9	-13.9	-0.4
建設業	6.3	8.0	1.7	8.7	0.7
不動産業	-2.1	-0.5	1.6	1.1	1.6
総合	-14.1	-12.2	1.9	-11.0	1.2

※前期 (平成27年1～3月) 来期 (平成27年7～9月)

<製造業>

業況はわずかに持ち直した。売上額・受注残・収益はやや改善した。価格面では、販売価格はほぼ横這いで推移し、原材料価格は多少落着きを見せた。業種別に見ると、「輸送用機械」「化学工業」は前期並の良好感が続き、「ゴム製品」「金属製品」「繊維・衣服」は水面下ながら大きく改善した。「精密機械」「建設用金属」「一般機械」「プレス・メッキ」「紙・紙加工品」「皮革関連」は多少厳しさが和らぎ、「食料品」「プラスチック」「木材・家具」「印刷関連」は前期同様の厳しさが続いた。

来期の業況は、水面下ながら改善すると予想している。売上額・受注残・収益は減少に歯止めがかかるとみている。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに改善し、収益は前期並の低迷が続いた。価格面では、販売価格は若干上昇が弱まり、仕入価格はやや落着きを見せた。業種別では、「化学製品」はかなり改善し、「機械器具」はプラスに転じ、「食料品・飲料品」は、水面下ながらわずかに持ち直した。一方、「建築材料」はやや低迷し、「鉱物・金属材料」「繊維・衣服」は前期同様の厳しさが続いた。

来期の業況は、水面下ながら持ち直すともみている。売上額・収益はともに減少が一服すると予想している。

<小売業>

業況は 6 期ぶりに幾分厳しさが和らいだ。売上額・収益はともにやや持ち直した。価格面では、販売価格は上昇から下降へと転じ、仕入価格は前期並の上昇が続いた。業種別では、「ガソリンスタンド・燃料」「家電・家庭用機械」「家具・建具・じゅう器」は水面下ながら大きく改善し、「食料品」「繊維・衣服・身の回り品」は多少持ち直した。一方、「飲食店」「スポーツ用品・玩具」はやや低迷し、「医薬品・化粧品」「自転車・自動車」は大幅に厳しさを増した。

来期の業況は、引続き持ち直すともみている。売上額は今期並の減少が続き、収益は持ち直すともみている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに持ち直し、収益は前期並の減益が続いた。価格面では、料金価格はやや上昇から下降へと転じ、材料価格はわずかに落着きを見せた。業種別に見ると、「情報サービス・調査・広告」は前期同様変化なく、「洗濯・理容・美容」は前期同様の厳しさが続き、「自動車整備・駐車場」は幾分厳しさを増した。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くともみている。売上額・収益はともに今期並の低迷が続くともみている。

<建設業>

業況は若干好調感が強まった。売上額・受注残・施工高は幾分好調さを強め、収益は大幅に強くなった。価格面では、請負価格は前期並の上昇が続き、材料価格はかなり上昇幅が縮小した。業種別に見ると、「設備工事」は大幅に好調感が強まり、「総合工事」はわずかに上向いた。一方、「職別工事」は大きく弱くなった。

来期の業況は今期並の良好感が続くとも予想している。売上額は今期同様の増加が続き、受注残・施工高・収益は増勢が一服するとみている。

<不動産業>

業況は前期同様変化なく推移した。売上額は回復の兆しが見え、収益は増減なく推移した。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並の高い水準が続いた。業種別に見ると、「建売・土地売買」は多少良好感が強まり、「不動産代理・仲介」は水面下ながら幾分持ち直した。

来期の業況は、プラスに転じるとみている。売上額は増加幅が拡大し、収益は今期同様の水準で推移すると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

【注】

○D. I (Diffusion Index の略)

D. I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○ (季節済) D. I

季節済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返す D. I を過去 5 年間で遡って季節的な変動を除去して加工した D. I 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。東京都産業労働局「中小企業の景況調査」より

荒川区の今期の特徴点

製造業

売上額と収益はともにやや減少したため、業況もわずかに悪化した。販売価格は前期並に推移し、原材料価格は上昇傾向が幾分強まった。

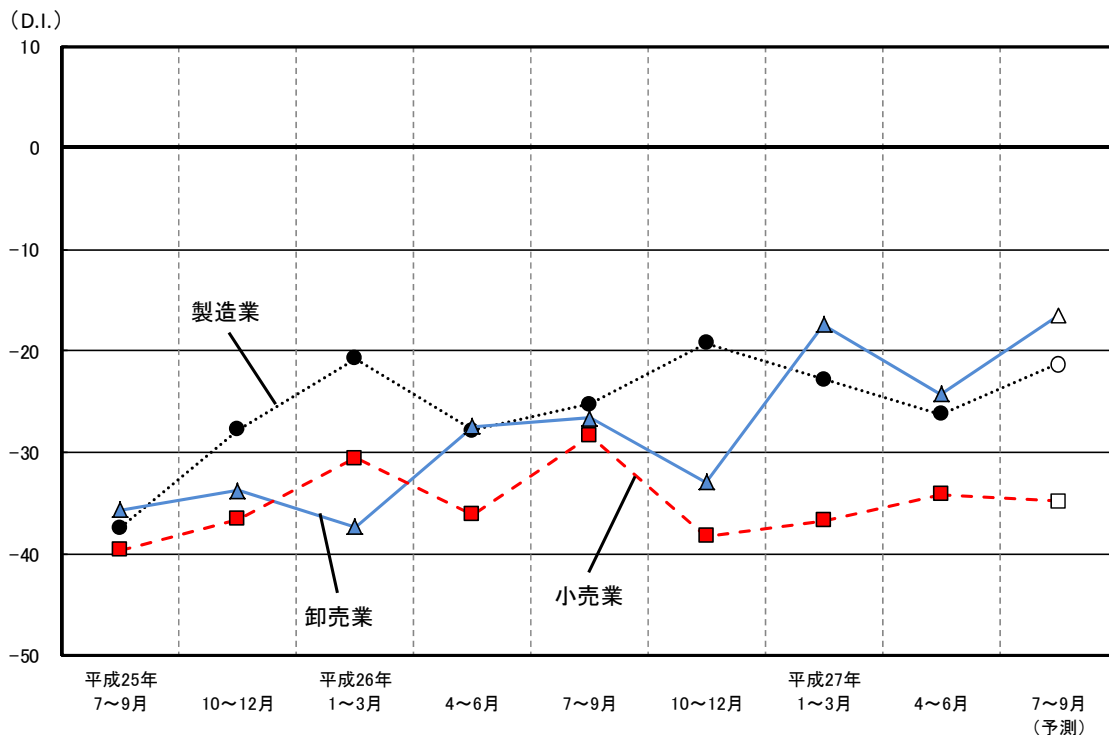
卸売業

売上額はわずかに改善し、収益は横這いで推移したが、業況は大きく厳しさを増した。販売価格は大きく下降し、仕入価格は上昇がかなり弱まった。

小売業

売上額は幾分改善したが、収益はやや下降した。業況はわずかに持ち直した。販売価格はわずかに改善し、仕入価格は幾分上昇した。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製 造 業

業 況

業況（-19→-23→-26）は前期から3ポイント減とわずかに悪化した。業種別で見ると、「一般、電気、輸送用、精密機械器具」（11→-1→8）はプラスに大きく転じ、「繊維工業、衣服・その他繊維製品」（-22→-42→-23）も水面下ながら大きく持ち直した。一方、「金属製品、建設用金属製品」（-23→-16→-54）は悪化傾向が極端に強まり、「なめし革・同製品・毛皮」（-55→-20→-25）「出版、印刷、製版、製本業」（-4→-25→-29）もやや厳しさを増した。また、「木材・木製品、家具・装備品」（-18→-26→-25）は前期並で推移した。

売 上 額 ・ 収 益

売上額（-20→-18→-23）と収益（-19→-19→-24）はともに前期から5ポイント減とやや減少した。

受注残（-15→-13→-19）は前期から6ポイント減とかなり減少した。

価 格 ・ 在庫動向

販売価格（-1→-4→-5）は前期並に推移し、原材料価格（26→18→23）は前期から5ポイント増と上昇傾向が幾分強まった。

在庫（4→3→3）は前期並の水準で推移した。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り（-20→-17→-19）は前期から2ポイント減と苦しさが多少強まり、借入難易度（-9→-2→-12）は前期から10ポイント減と厳しさが大きく増した。また、設備投資を「実施した」企業（14%→8%→12%）は前期から4ポイント増とわずかに増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

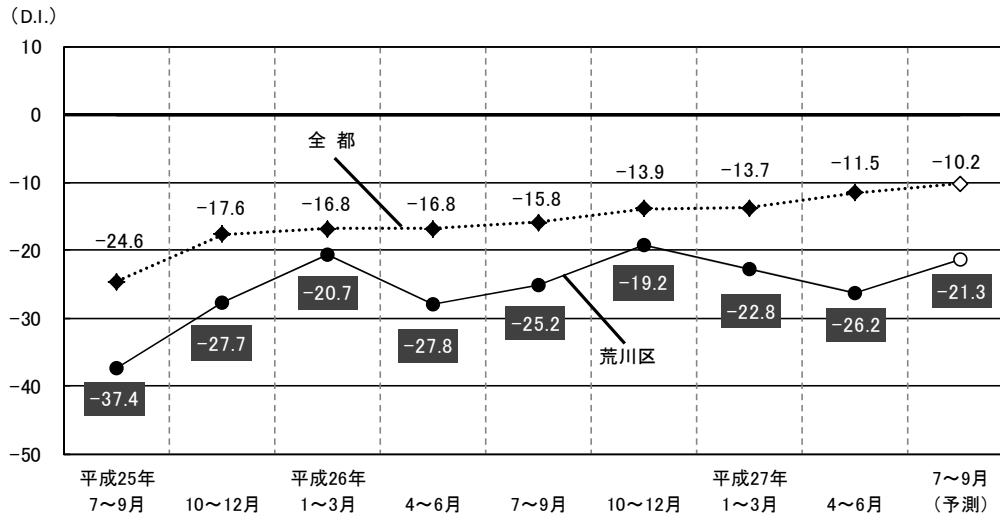
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（57%）が今期も最多で、以下、「同業者間の競争の激化」（26%）、「原材料高」（24%）、「利幅の縮小」（21%）、「大手企業との競争の激化」（10%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（66%）が今期も最多で、以下、「経費を節減する」（46%）、「情報力を強化する」（15%）、「新製品・技術を開発する」（14%）、「人材を確保する」（9%）の順であった。

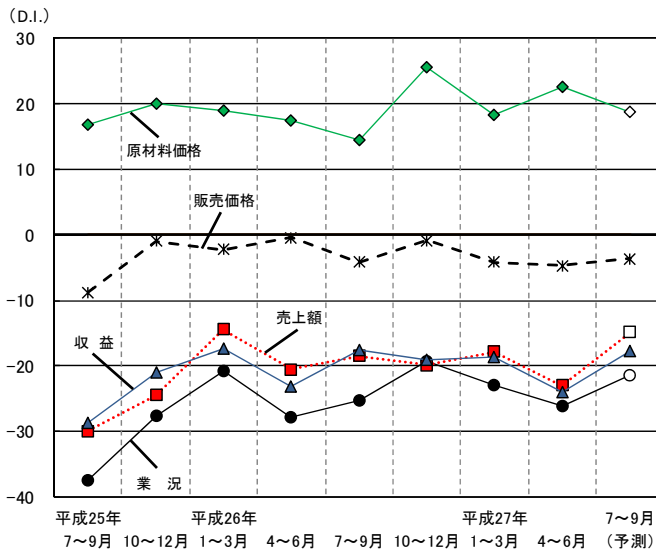
来 期 の 見 通 し

来期は、売上額（-15 予想）と収益（-18 予想）はかなり改善し、業況（-21 予想）も幾分持ち直すと予想されている。販売価格（-4 予想）は今期並に推移するが、原材料価格（19 予想）は上昇が幾分弱まると見込まれている。

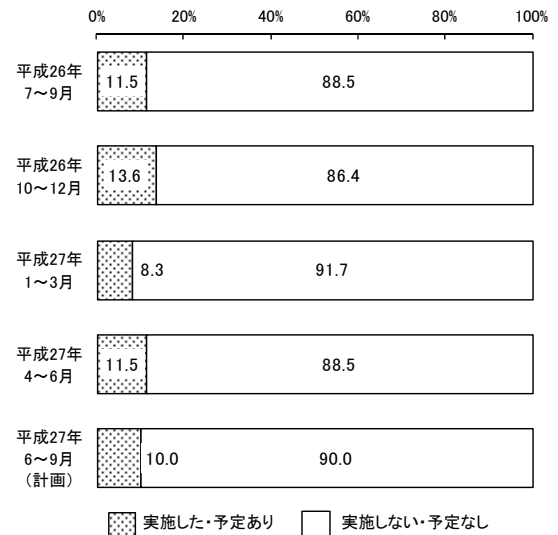
荒川区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	26年7～9月期		26年10～12月期		27年1～3月期		27年4～6月期	
第1位	売上の停滞・減少	49%	売上の停滞・減少	49%	売上の停滞・減少	50%	売上の停滞・減少	57%
第2位	同業者間の競争の激化	31%	同業者間の競争の激化	28%	同業者間の競争の激化	23%	同業者間の競争の激化	26%
第3位	利幅の縮小		利幅の縮小		利幅の縮小		原材料高	
第4位	原材料高	20%	原材料高	19%	原材料高	15%	利幅の縮小	24%
第5位	大手企業との競争の激化	8%	大手企業との競争の激化	8%	大手企業との競争の激化 仕入先からの値上げ要請	7%	大手企業との競争の激化	21%

重点経営施策

	26年7～9月期		26年10～12月期		27年1～3月期		27年4～6月期	
第1位	販路を広げる	62%	販路を広げる	67%	販路を広げる	62%	販路を広げる	66%
第2位	経費を節減する	53%	経費を節減する	50%	経費を節減する	47%	経費を節減する	46%
第3位	情報力を強化する	19%	新製品・技術を開発する	15%	新製品・技術を開発する	15%	情報力を強化する	15%
第4位	新製品・技術を開発する	15%	情報力を強化する	11%	情報力を強化する	11%	新製品・技術を開発する	14%
第5位	人材を確保する	7%	提携先を見つける	6%	人材を確保する	8%	人材を確保する	9%

業種別動向

なめし革・同製品・毛皮

売上額（-59→-11→-37）と、収益（-53→-4→-31）はともに前期から20ポイント以上の減と極端に減少したが、業況（-55→-20→-25）は前期から5ポイント減とわずかな減少に留まった。販売価格（-3→6→27）は前期から21ポイント増と極端に上昇傾向を強め、原材料価格（66→-22→26）も前期から48ポイント増と大幅に上昇した。

来期は、売上額（26予想）と収益（3予想）はともに極端に改善されプラスに転じるが、業況（-24予想）は今期同様の水準で推移すると予想されている。販売価格（1予想）は上昇が極端に弱まり、原材料価格（21予想）も上昇が幾分弱まると見込まれている。

一般、電気、輸送用、精密機械器具

売上額（-8→1→3）は前期から2ポイント増とわずかに増加したが、収益（-1→-5→-4）は前期から1ポイント減と前期並の水準で推移した。業況（11→-1→8）は前期から9ポイント増と大きく持ち直しプラスに転じた。販売価格（-1→-3→10）は前期から13ポイント増と大きく上昇に転じ、原材料価格（26→30→24）は前期から6ポイント減と上昇がかなり弱まった。

来期は、売上額（13予想）は増加傾向を大きく強め、収益（1予想）もプラスに転じると予想されている。業況（8予想）は今期と同様の水準が続くと見込まれている。販売価格（1予想）は上昇が大きく弱まり、原材料価格（24予想）は今期並の水準が続くと見込まれている。

金属製品、建設用金属製品

売上額（-13→4→-59）は前期から63ポイント減とマイナスに転じて極端に悪化した。収益（-19→-13→-57）も前期から44ポイント減と極端に減少を強めたため、業況（-23→-16→-54）も前期から38ポイント減と非常に悪化した。販売価格（5→10→-34）は前期から44ポイント減と上昇から下降へ極端に転じ、原材料価格（21→22→35）は前期から13ポイント増とかなり上昇した。

来期は、売上額（-34予想）は極端に改善され、収益（-47予想）も大きく改善されると予想されているが、業況（-53予想）は今期並の厳しさを推移すると予想されている。販売価格（-32予想）はわずかに改善されるが、原材料価格（39予想）は幾分上昇すると見込まれている。

出版、印刷、製版、製本業

売上額（-11→-20→-26）は前期から6ポイント減、収益（3→-22→-32）も前期から10ポイント減となり、ともに大きく減少した。そのため、業況（-4→-25→-29）は前期から4ポイント減とやや悪化した。販売価格（-4→-4→-11）は前期から7ポイント減とかなり下降を強め、原材料価格（10→10→20）は前期から10ポイント増とかなり上昇した。

来期は、売上額（-13予想）と収益（-21予想）は大幅に改善され、業況（-23予想）も大きく持ち直しと見込まれている。販売価格（0予想）は厳しさがかなり和らぎ、原材料価格（5予想）は上昇が大幅に弱まると見込まれている。

木材・木製品、家具・装備品

売上額（-21→-35→2）は前期から37ポイント増、収益（-14→-25→3）も前期から28ポイント増となり、ともに極端に改善しプラスに転じたが、業況（-18→-26→-25）は前期から1ポイント増と前期並の厳しさが続いた。販売価格（-1→-8→-19）は前期から11ポイント減と大きく下降し、原材料価格（24→11→10）は前期から1ポイント減と前期並みの水準が続いた。

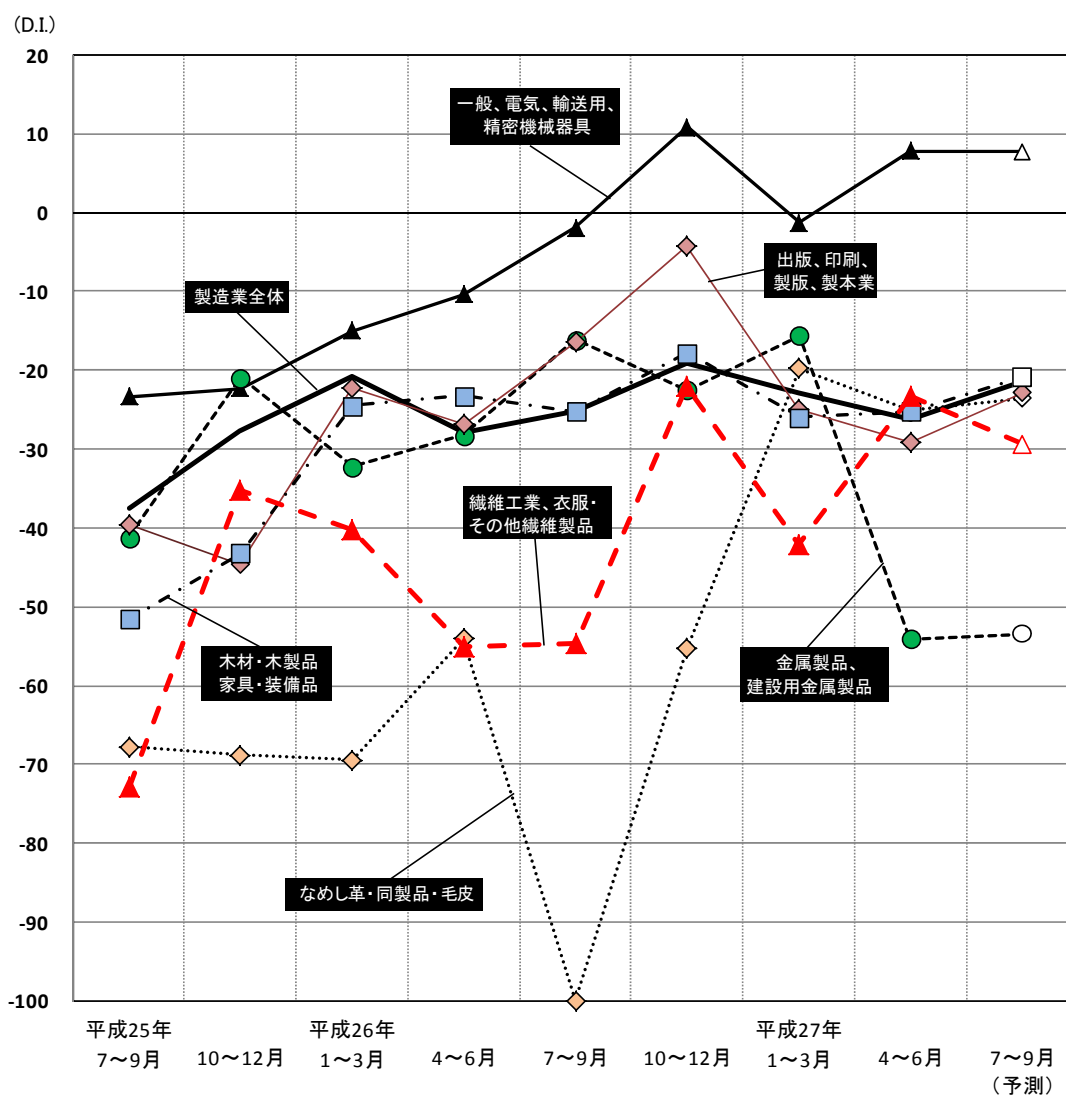
来期は、売上額（-11予想）と、収益（-11予想）がともに大きく減少しマイナスに転じると予想されているが、業況（-21予想）はやや持ち直しと予想されている。販売価格（-20予想）は今期並に推移し、原材料価格（10予想）も今期並の水準が続くと見込まれている。

繊維工業、衣服・その他繊維製品

売上額（2→-34→-16）は前期から18ポイント増と大きく改善したが、収益（0→-21→-36）は15ポイント減と大幅に減少した。業況（-22→-42→-23）は前期から19ポイント増と水面下ながら大きく持ち直した。販売価格（6→-6→-16）は前期から10ポイント減と大幅に下降し、原材料価格（5→11→2）は前期から9ポイント減と上昇がかなり弱まり落着きを見せた。

来期は、売上額（-29予想）はかなり減少するものの、収益（-32予想）は幾分改善すると予想されている。業況（-29予想）は大きく厳しさを増すと見込まれている。販売価格（-11予想）は厳しさがやや和らぎ、原材料価格（8予想）は大幅に上昇すると見込まれている。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業

業 況

業況（-33→-17→-24）は前期から7ポイント減と大きく厳しさを増した。

売 上 額 ・ 収 益

売上額（-12→-19→-17）は前期から2ポイント増とわずかに改善し、収益（-19→-18→-17）は前期から1ポイント増と横這いで推移した。

価 格 ・ 在庫動向

販売価格（10→-4→-12）は前期から8ポイント減と大きく下降し、仕入価格（23→11→4）は前期から7ポイント減と上昇がかなり弱まった。

在庫（12→11→7）は前期から4ポイント減と在庫過剰がやや落ち着いた。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り（-25→-19→-24）は前期から5ポイント減と幾分厳しさが増し、借入難易度（-13→-13→0）は前期から13ポイント増と大きく改善した。設備投資を「実施した」企業（7%→7%→7%）は増減0ポイントで前期同様の割合で推移した。

経営上の問題点・重点経営施策

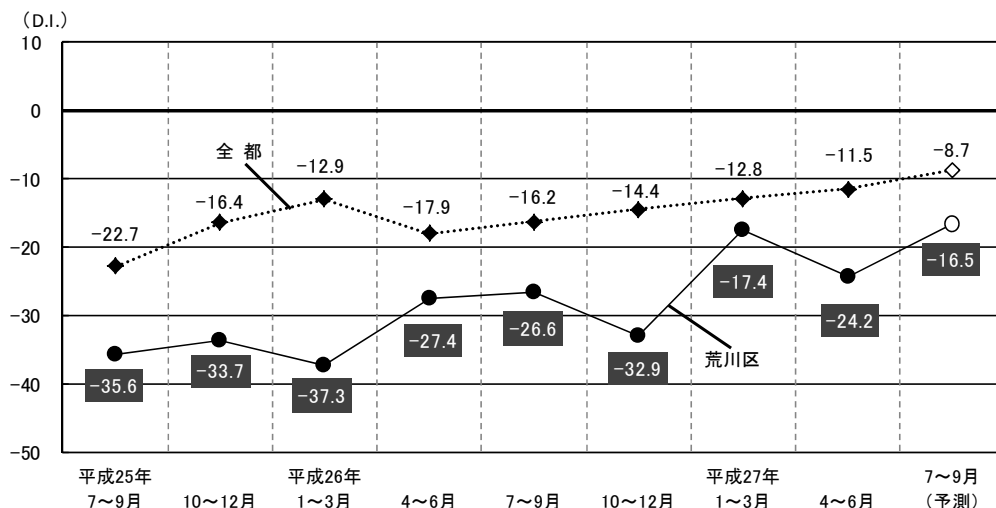
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（56%）が今期は最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」（54%）、「利幅の縮小」（17%）、「為替レートの変動」（11%）、「輸入品との競争の激化」（9%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（61%）が今期も最多で、以下、「経費を節減する」（48%）、「品揃えを充実する」（26%）、「情報力を強化する」（20%）、「流通経路の見直しをする」と「提携先を見つける」（各6%）の順であった。

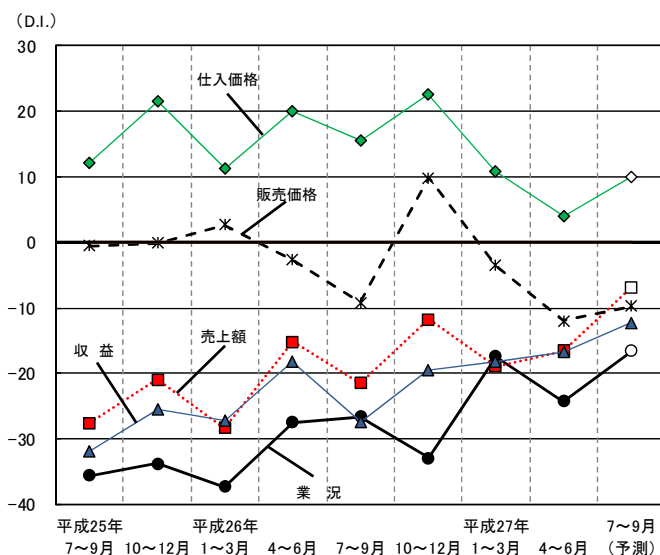
来 期 の 見 通 し

来期は、売上額（-7予想）は大きく改善し、収益（-12予想）もわずかに改善すると予想されていることから、業況（-17予想）も水面下ながらかなり持ち直すと予想されている。販売価格（-10予想）はやや改善し、仕入価格（10予想）は大きく上昇すると見込まれている。

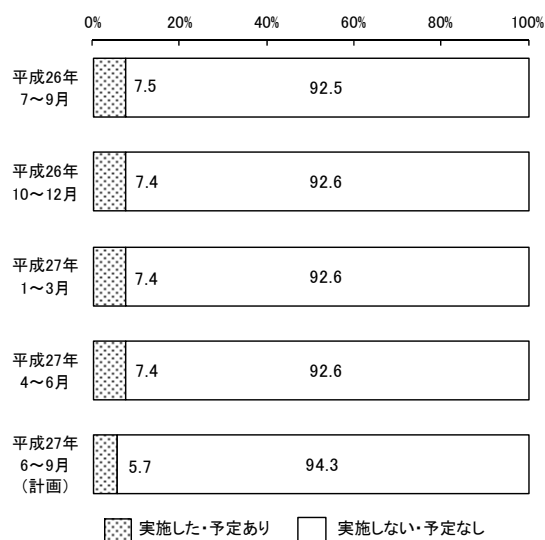
荒川区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期		27年4~6月期	
第1位	同業者間の競争の激化	57%	同業者間の競争の激化	54%	同業者間の競争の激化	58%	売上の停滞・減少	56%
第2位	売上の停滞・減少	46%	売上の停滞・減少	44%	売上の停滞・減少	47%	同業者間の競争の激化	54%
第3位	利幅の縮小	37%	利幅の縮小	26%	利幅の縮小	26%	利幅の縮小	17%
第4位	販売納入先からの値下げ要請	11%	流通経路の変化による競争の激化	15%	輸入品との競争の激化	16%	為替レートの変動	11%
第5位	輸入品との競争の激化	9%	為替レートの変動	9%	流通経路の変化による競争の激化	11%	輸入品との競争の激化	9%

重点経営施策

	26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期		27年4~6月期	
第1位	販路を広げる	70%	販路を広げる	61%	販路を広げる	71%	販路を広げる	61%
第2位	経費を節減する	59%	経費を節減する	52%	経費を節減する	58%	経費を節減する	48%
第3位	品揃えを充実する	24%	品揃えを充実する	26%	品揃えを充実する	29%	品揃えを充実する	26%
第4位	情報力を強化する	22%	情報力を強化する	20%	情報力を強化する	15%	情報力を強化する	20%
第5位	提携先を見つける	7%	提携先を見つける	7%	流通経路の見直しをする	11%	提携先を見つける 流通経路の見直しをする	6%

小 売 業

業 況

業況(-38→-37→-34)は、前期から3ポイント増とわずかに持ち直した。業種別で見ると、「衣服、呉服、身の回り品」(-46→-59→-50)は前期から9ポイント増と大きく改善し、「飲食料品」(-40→-44→-42)は前期から2ポイント増とわずかに上向き、「家具・建具・じゅう器」(-77→-30→-30)は増減0ポイントで前期並の厳しさが続いた。

売 上 額 ・ 収 益

売上額(-33→-27→-24)は前期から3ポイント増と幾分改善したが、収益(-34→-27→-29)は前期から2ポイント減とやや下降した。

価 格 ・ 在庫動向

販売価格(-10→-8→-6)は前期から2ポイント増とわずかに改善し、仕入価格(5→7→12)は前期から5ポイント増と幾分上昇した。

在庫(-5→4→-1)は前期から5ポイント減とマイナスに転じたが、適正範囲に保たれている。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り(-25→-20→-19)は前期から1ポイント増と横這いで推移したが、借入難易度(-7→-10→-5)は前期から5ポイント増と厳しさがやや和らいだ。設備投資を「実施した」企業(4%→2%→2%)は増減0ポイントで前期並で推移した。

経営上の問題点・重点経営施策

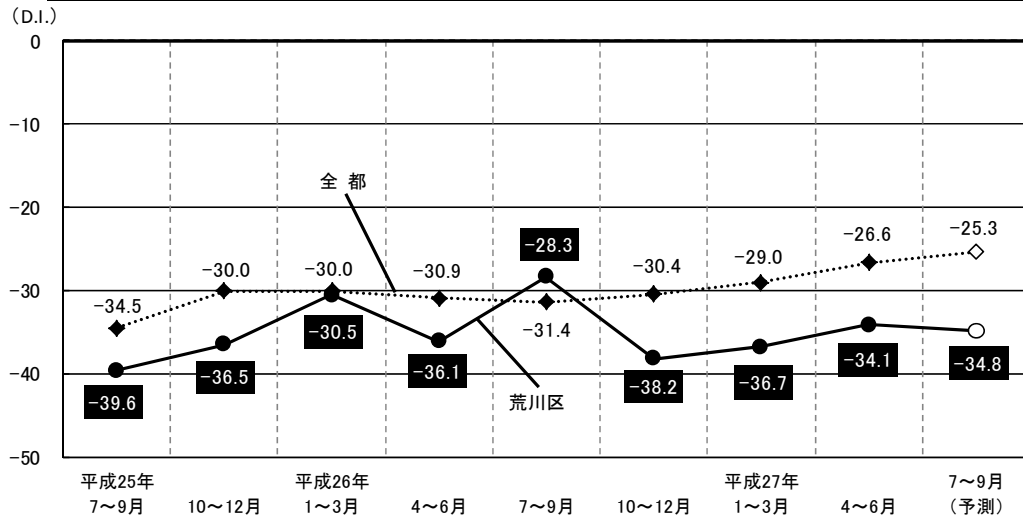
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(48%)が今期も最多で、以下、「大型店との競争の激化」(32%)、「同業者間の競争の激化」(29%)、「商店街の集客力の低下」(25%)、「利幅の縮小」(20%)の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」(39%)が今期も最多となり、以下、「品揃えを改善する」(33%)、「売れ筋商品を取り扱う」(25%)、「商店街事業を活性化させる」(24%)、「宣伝・広報を強化する」(15%)の順であった。

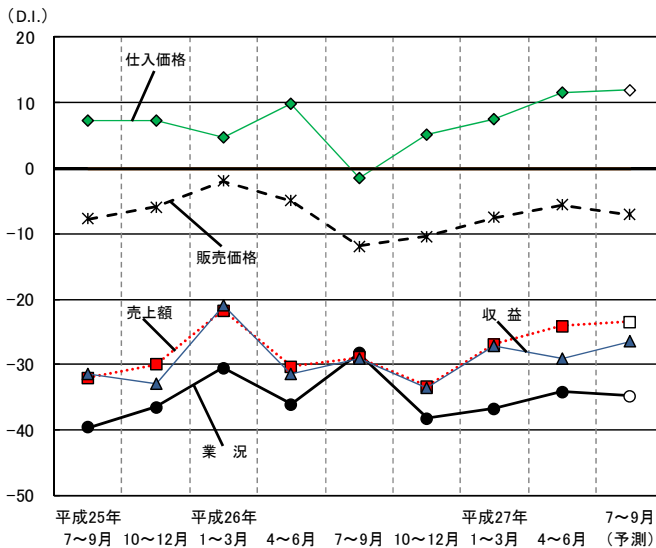
来 期 の 見 通 し

来期は、売上額(-23予想)は今期並に推移し、収益(-26予想)はやや改善されると見込まれている。業況(-35予想)は今期並に推移すると見込まれている。価格面でも、販売価格(-7予想)と仕入価格(12予想)はともに今期並の水準で推移すると見込まれている。

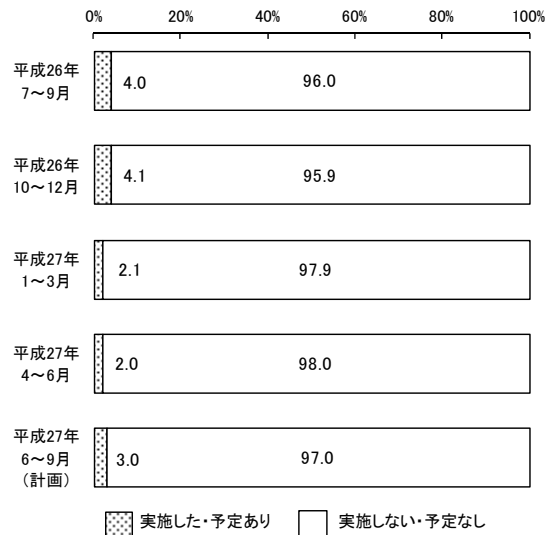
荒川区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期		27年4~6月期	
第1位	売上の停滞・減少	41%	売上の停滞・減少	47%	売上の停滞・減少	46%	売上の停滞・減少	48%
第2位	同業者間の競争の激化	33%	大型店との競争の激化	35%	同業者間の競争の激化	37%	大型店との競争の激化	32%
第3位	大型店との競争の激化	32%	同業者間の競争の激化	32%	大型店との競争の激化	29%	同業者間の競争の激化	29%
第4位	商店街の集客力の低下	22%	商店街の集客力の低下	29%	商店街の集客力の低下	28%	商店街の集客力の低下	25%
第5位	利幅の縮小	15%	利幅の縮小	17%	商圏人口の減少	13%	利幅の縮小	20%

重点経営施策

	26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期		27年4~6月期	
第1位	品揃えを改善する	42%	品揃えを改善する	44%	品揃えを改善する	37%	経費を節減する	39%
第2位	経費を節減する	40%	経費を節減する	37%	経費を節減する		品揃えを改善する	33%
第3位	売れ筋商品を取り扱う	28%	売れ筋商品を取り扱う	34%	売れ筋商品を取り扱う	27%	売れ筋商品を取り扱う	25%
第4位	宣伝・広報を強化する	22%	宣伝・広報を強化する	19%	宣伝・広報を強化する	22%	商店街事業を活性化させる	24%
第5位	商店街事業を活性化させる	18%	商店街事業を活性化させる	17%	商店街事業を活性化させる		宣伝・広報を強化する	15%

業種別動向

家具・建具・じゅう器

売上額（-53→-24→-1）は前期から23ポイント増と極端に改善したが、収益（-54→-14→-14）は増減0ポイントと前期並で推移したため、業況（-77→-30→-30）も前期から増減0ポイントと前期並の厳しさが続いた。販売価格（-36→-31→-37）は前期から6ポイント減と大きく下降したが、仕入価格（26→-4→-4）は前期から増減0ポイントと前期並みの水準が続いた。

来期は、売上額（-33予想）は極端に減少し、収益（-26予想）も大幅に減少するものと予想されている。そのため、業況（-60予想）も極端に悪化すると見込まれている。一方、販売価格（-31予想）はかなり改善し、仕入価格（-33予想）は極端に低下すると見込まれている。

飲食料品

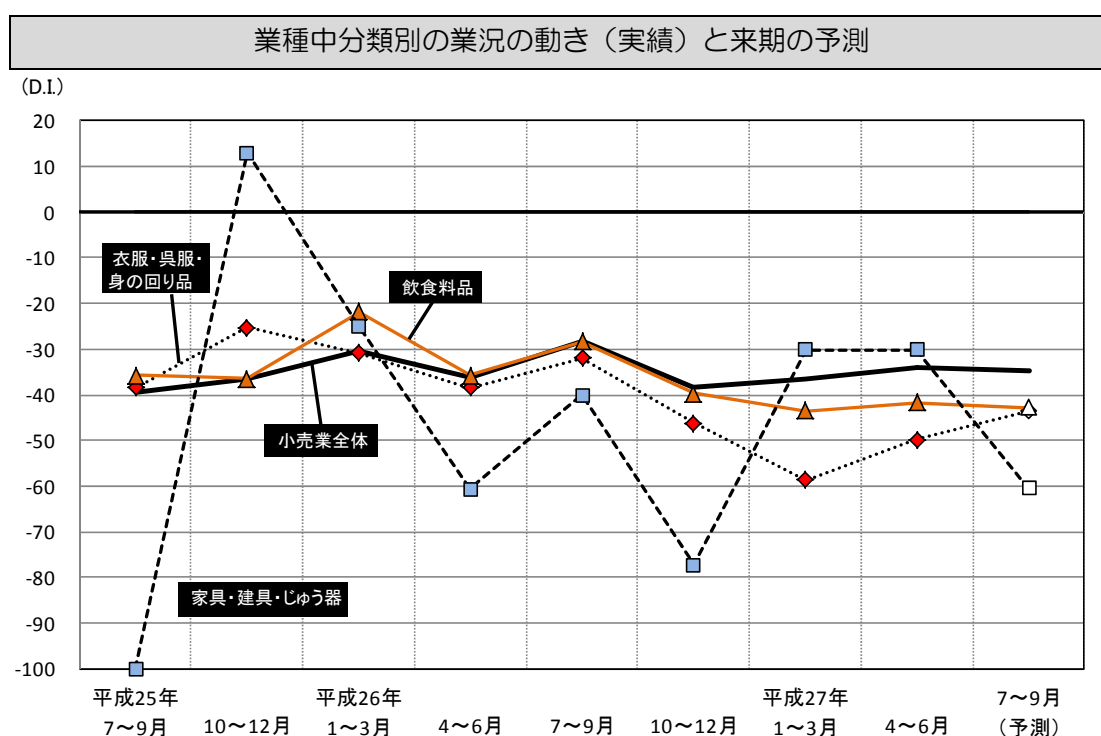
売上額（-42→-33→-32）は前期から1ポイント増、収益（-41→-35→-34）も1ポイント増で、ともに前期並で推移したが、業況（-40→-44→-42）は前期から2ポイント増とわずかに改善した。販売価格（-10→-8→-3）は前期から5ポイント増で回復の兆しが見えたが、仕入価格（4→6→18）は前期から12ポイント増と大幅に上昇した。

来期は、売上額（-32予想）は横這いで推移し、収益（-32予想）はやや改善すると予想されている。業況（-43予想）は今期並で推移すると見込まれている。また、販売価格（-3予想）と仕入価格（19予想）もともに今期並の水準で推移すると予想されている。

衣服、呉服、身の回り品

売上額（-48→-56→-49）は前期から7ポイント増とかなり持ち直し、収益（-44→-49→-35）も前期から14ポイント増と大幅に改善したため、業況（-46→-59→-50）も前期から9ポイント増と水面下ながら大きく持ち直した。また、販売価格（-24→-13→-14）は前期から1ポイント減と前期並みで推移したが、仕入価格（-9→1→-9）は前期から10ポイント減と上昇からマイナスに大きく転じた。

来期は、売上額（-32予想）と収益（-27予想）はともに大きく改善し、業況（-44予想）も大きく持ち直すと予想されている。また、販売価格（-19予想）は幾分下降を強めるが、仕入価格（-2予想）は下降が大幅に弱まると見込まれている。



日銀短観

[調査対象企業数]

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,491社	6,575社	11,066社	99.5%
うち大企業	1,096社	1,047社	2,143社	99.7%
中堅企業	1,187社	1,891社	3,078社	99.4%
中小企業	2,208社	3,637社	5,845社	99.5%
金融機関	—	—	197社	98.5%

< 回答期間 > 5月27日 ~ 6月30日

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート (大企業・製造業)

(円/ドル)

	2014年度			2015年度		
		上期	下期		上期	下期
2015年3月調査	107.06	102.87	111.00	111.81	111.54	112.07
2015年6月調査	108.96	103.17	114.29	115.62	115.59	115.65

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2015年3月調査		2015年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	12	10	15	3	16	1
非製造業	19	17	23	4	21	-2
全産業	16	14	19	3	18	-1
中堅企業						
製造業	4	3	2	-2	4	2
非製造業	14	10	16	2	14	-2
全産業	10	7	10	0	9	-1
中小企業						
製造業	1	0	0	-1	0	0
非製造業	3	-1	4	1	1	-3
全産業	2	0	2	0	1	-1
全規模合計						
製造業	5	3	4	-1	5	1
非製造業	9	6	10	1	8	-2
全産業	7	5	7	0	7	0

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2014年度		2015年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	1.3	0.1	0.9	0.4
	国内輸出入	-0.6	-0.8	0.1	-0.9
	非製造業	5.9	2.4	2.8	3.6
	全産業	0.5	-3.1	0.3	-3.6
中堅企業	製造業	0.8	-1.8	0.6	-2.0
	非製造業	1.9	0.2	1.4	0.1
	全産業	0.2	0.2	1.2	0.2
	全産業	0.6	0.2	1.2	0.2
中小企業	製造業	1.2	-0.4	0.5	-0.8
	非製造業	0.0	0.9	-0.9	0.4
	全産業	0.2	0.6	-0.6	0.1
	全産業	1.4	0.0	0.9	0.1
全規模合計	製造業	0.3	-1.1	0.1	-1.5
	全産業	0.6	-0.8	0.4	-1.0

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2015年3月調査		2015年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-22	-22	-23	-1	-22	1
	うち素材業種	-30	-31	-31	-1	-28	3
	加工業種	-16	-16	-17	-1	-18	-1
	非製造業	-17	-19	-19	-2	-20	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-11	-11	-12	-1	-11	1
	うち素材業種	-19	-18	-18	1	-17	1
	加工業種	-6	-5	-7	-1	-7	0
	非製造業	-1	-1	-1	0	-1	0
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	14	14	15	1	14	0
	うち素材業種	16	16	20	4	16	0
	加工業種	13	13	12	-1	13	0
	非製造業	17	17	18	1	17	0
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	22	22	26	4	22	0
	うち素材業種	12	12	13	1	12	0
	加工業種	12	12	13	1	12	0
	非製造業	12	12	13	1	12	0
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	-6	-5	-4	2	-4	0
	うち素材業種	-1	2	1	2	1	0
	加工業種	-8	-9	-7	1	-8	-1
	非製造業	-1	1	0	1	2	2
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	33	38	35	2	39	4
	うち素材業種	33	40	36	3	39	3
	加工業種	34	39	34	0	38	4
	非製造業	24	34	25	1	32	7

東京都の企業倒産動向 (平成 27 年 4~6 月期)

1. 東京都の倒産概況

(単位: 件数・億円)

	平成26年 4~6月	平成27年 1~3月	平成27年 4~6月	前期比	前年同期比
件数	531	415	447	7.7%	-15.8%
負債総額	1,659	1,612	1,070	-33.6%	-35.5%

2. 原因別倒産動向

(単位: 平成27年4~6月期の件数・%)

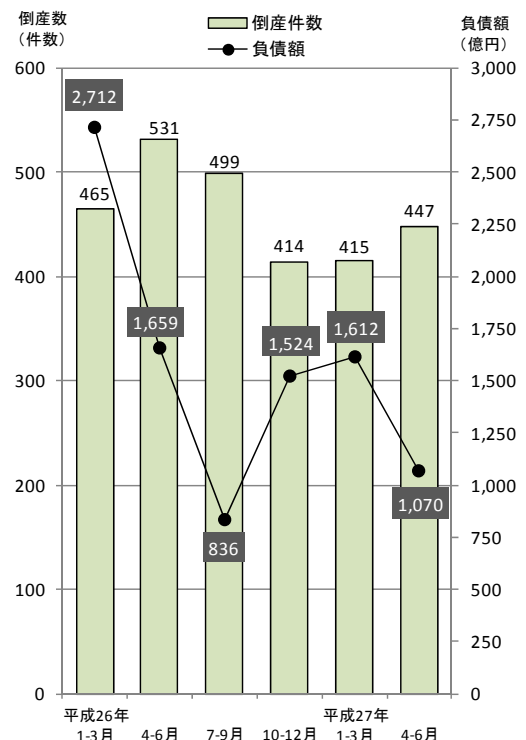
放 漫 経 営		過 小 資 本		他社倒産の余波		既往のしわ寄せ		販 売 不 振	
10	2.2%	7	1.6%	40	8.9%	57	12.8%	314	70.2%
売掛金等回収難		信 用 性 低 下		在庫状態悪化		設備投資過大		そ の 他	
3	0.7%	3	0.7%	1	0.2%	2	0.4%	10	2.2%

3. 業種・規模別倒産動向

(単位: 件数・億円)

	件数			金額		
	前年同期	前期	当期	前年同期	前期	当期
製造業	62	46	65	447	116	132
卸売業	86	85	98	98	223	371
小売業	46	36	35	41	55	215
サービス業	93	95	86	405	268	200
建設業	78	49	46	143	43	50
不動産業	18	12	20	115	49	26
情報通信業・運輸業	86	60	62	183	823	62
飲食店・宿泊業	38	24	27	24	27	8
その他	24	8	8	198	4	2
合計	531	415	447	1659	1612	1070

※金額の億円未満は切り捨て表示のため、合計と一致しない



中小企業景況調査 比較表(荒川区・全都)

(平成 27 年 4～6 月期)

製造業

[今期の景況]

		全体		なめし革・同製品・毛皮		一般、電気、輸送用、精密機械		金属製品、建設用金属製品		出版、印刷、製版、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維	
		荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都
業 況		-26	-12	-25	-27	8	-1	-54	-11	-29	-28	-25	-22	-23	-15
売上額		-23	-6	-37	-19	3	3	-59	-4	-26	-23	2	-12	-16	-15
受注残		-19	-5	14	-19	12	4	-48	-2	-21	-18	-11	-17	-15	-11
収 益		-24	-9	-31	-24	-4	1	-57	-7	-32	-24	3	-17	-36	-18
販売価格		-5	-2	27	1	10	0	-34	-2	-11	-9	-19	-8	-16	-3
原材料価格		23	22	26	30	24	24	35	21	20	18	10	16	2	17
原材料在庫		3	3	7	7	0	4	-15	1	3	1	1	-2	2	8
資金繰り		-19	-15	-66	-38	-6	-10	-15	-15	-16	-19	2	-19	-38	-17
雇用	残業時間	-5	0	0	-10	-6	3	0	0	-4	-3	0	-5	0	1
	人 手	0	-7	-33	-8	0	-8	8	-7	8	-4	0	-6	0	-9
同期比	売上額	-22	-3	-33	-26	13	8	-33	-2	-33	-17	0	-11	-33	-11
	収 益	-20	-7	-67	-30	6	4	-33	-5	-33	-20	0	-17	-33	-17
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	57	44	67	59	19	37	58	43	67	55	60	46	67	49
	② 同業者間の競争の激化	26	32	33	30	31	31	8	33	29	45	30	28	33	25
	③ 原材料高	24	18	33	21	19	17	42	17	17	11	10	24	33	16
	④ 利幅の縮小	21	22	33	26	6	21	33	24	25	26	10	21	33	20
	⑤ 大手企業との競争の激化	10	9	33	11	13	10	-	7	13	12	10	14	-	9
重点経営施策	① 販路を広げる	66	63	33	66	63	59	67	62	75	73	80	54	67	65
	② 経費を節減する	46	50	67	55	44	48	17	49	63	58	50	44	50	45
	③ 情報力を強化する	15	15	33	16	19	17	-	12	17	20	-	15	-	14
	④ 新製品・技術を開発する	14	16	33	15	25	23	8	12	-	10	10	9	17	9
	⑤ 人材を確保する	9	11	-	10	19	15	8	13	-	5	-	9	-	11
借入の難易度		-12	-5	-33	-22	8	-2	-22	1	-6	-14	-29	-11	-25	-7

[来期の景況見通し]

業 況		-21	-10	-24	-24	8	1	-53	-13	-23	-26	-21	-19	-29	-20
売上額		-15	-3	26	-17	13	10	-34	-6	-13	-17	-11	-13	-29	-14
受注残		-16	-3	30	-12	6	7	-47	-6	-6	-14	-12	-15	-29	-14
収 益		-18	-7	3	-20	1	2	-47	-8	-21	-19	-11	-18	-32	-16
販売価格		-4	-2	1	-6	1	2	-32	-2	0	-8	-20	-10	-11	-2
原材料価格		19	17	21	20	24	19	39	17	5	12	10	9	8	14
原材料在庫		2	1	2	5	2	2	-15	1	3	1	-1	-2	5	2
資金繰り		-16	-15	-8	-36	0	-10	-17	-16	-16	-20	0	-18	-34	-16
雇用	残業時間	-1	0	0	-4	0	4	0	-1	0	-2	0	-3	0	-2
	人 手	-4	-7	0	-8	-6	-9	8	-7	8	-4	0	-3	0	-8

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		荒川区	全都
業 況		-24	-12
売上額		-17	-5
収 益		-17	-10
販売価格		-12	4
仕入価格		4	21
在 庫		7	7
資金繰り		-24	-13
雇用	残業時間	-2	1
	人 手	-4	-9
同期比	売上額	-11	-2
	収 益	-9	-5
	販売価格	-6	9
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	56	45
	② 同業者間の競争の激化	54	42
	③ 利幅の縮小	17	26
	④ 為替レートの変動	11	11
	⑤ 輸入品との競争の激化	9	10
重点経営施策	① 販路を広げる	61	68
	② 経費を節減する	48	47
	③ 品揃えを充実する	26	19
	④ 情報力を強化する	20	23
	⑤ 流通経路の見直しをする	6	7
借入の難易度		0	-2

[来期の景況見通し]

業 況		-17	-9
売上額		-7	-1
受注残		-12	-6
収 益		-10	4
販売価格		10	20
原材料価格		3	4
原材料在庫		-22	-11
資金繰り			
雇用	残業時間	0	0
	人 手	-4	-8

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
 * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体		家具・建具・じゅう器		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
		荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都
業 況		-34	-27	-30	-39	-42	-28	-50	-33
売上額		-24	-20	-1	-30	-32	-23	-49	-26
収 益		-29	-23	-14	-28	-34	-26	-35	-28
販売価格		-6	-1	-37	0	-3	2	-14	-5
仕入価格		12	15	-4	17	18	17	-9	11
在 庫		-1	3	-9	4	1	3	-4	7
資金繰り		-19	-21	-10	-17	-19	-21	-40	-26
雇用	残業時間	-1	-1	0	2	-2	-1	0	-1
	人 手	-1	-6	-33	-2	0	-8	0	-2
同期比	売上額	-30	-18	-33	-30	-35	-21	-44	-24
	収 益	-34	-22	-33	-32	-35	-23	-38	-25
	販売価格	-8	4	-67	4	0	6	-31	1
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	48	48	33	64	48	47	56	58
	② 大型店との競争の激化	32	31	-	38	33	35	38	33
	③ 同業者間の競争の激化	29	31	33	26	22	30	44	28
	④ 商店街の集客力の低下	25	18	-	9	28	19	25	23
	⑤ 利幅の縮小	20	18	33	13	17	15	19	14
重点経営施策	① 経費を節減する	39	47	33	45	37	46	50	46
	② 品揃えを改善する	33	35	-	32	41	38	31	44
	③ 売れ筋商品を取り扱う	25	24	-	28	26	27	38	27
	④ 商店街事業を活性化させる	24	18	-	11	24	20	31	23
	⑤ 宣伝・広告を強化する	15	23	33	30	11	21	19	25
借入の難易度		-5	-11	0	-21	-4	-13	-10	-12

[来期の景況見通し]

業 況		-35	-25	-60	-37	-43	-28	-44	-32
売上額		-23	-19	-33	-28	-32	-21	-32	-26
受注残		-26	-21	-26	-29	-32	-24	-27	-26
収 益		-7	-1	-31	-2	-3	1	-19	-6
販売価格		12	13	-33	13	19	14	-2	9
原材料価格		-2	2	0	1	-1	2	-11	4
原材料在庫		-20	-20	-26	-21	-19	-21	-34	-24
資金繰り									
雇用	残業時間	0	-1	0	2	0	-2	0	-1
	人 手	-1	-6	-33	0	0	-7	0	-3

中小企業景況調査 転記表(推移)

(平成27年4～6月期)

製造業
地域名: 荒川区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成27年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目		調査期		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		対 前期比	27年 7月～9月期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期					
業 況	良 い	8.1	9.1	10.3	8.8	15.3	9.0	12.5	11.0	14.1	9.6	13.4	11.9	16.5	8.2	13.4	11.4			12.2	
	普 通	47.0	59.1	51.5	56.6	59.2	58.9	50.0	57.4	46.6	57.1	54.5	53.0	54.2	59.7	47.0	64.4			53.4	
	悪 い	44.9	31.8	38.2	34.6	25.5	32.1	37.5	31.6	39.3	33.3	32.1	35.1	29.3	32.1	39.6	24.2			34.4	
	D ・ I	-36.8	-22.7	-27.9	-25.8	-10.2	-23.1	-25.0	-20.6	-25.2	-23.7	-18.7	-23.2	-12.8	-23.9	-26.2	-12.8			-22.2	
	修 正 値	-37.4	-21.9	-27.7	-30.8	-20.7	-19.6	-27.8	-28.9	-25.2	-25.3	-19.2	-26.8	-22.8	-21.9	-26.2	-21.9	-3.4		-21.3	
	傾 向 値	-24.8		-26.6		-26.1		-25.2		-23.5		-20.9		-20.1		-20.6					
売 上 額	増 加	11.8	9.2	10.2	11.1	16.8	10.3	17.5	11.1	15.6	8.8	11.9	11.1	17.3	7.5	17.2	15.0			15.0	
	変 ら ず	50.0	64.1	54.8	63.0	57.7	61.8	49.7	57.0	54.0	63.3	56.0	62.2	51.9	57.4	44.7	63.9			55.7	
	減 少	38.2	26.7	35.0	25.9	25.5	27.9	32.8	31.9	30.4	27.9	32.1	26.7	30.8	35.1	38.1	21.1			29.3	
	D ・ I	-26.4	-17.5	-24.8	-14.8	-8.7	-17.6	-15.3	-20.8	-14.8	-19.1	-20.2	-15.6	-13.5	-27.6	-20.9	-6.1			-14.3	
	修 正 値	-29.9	-18.0	-24.5	-22.6	-14.4	-14.4	-20.5	-24.8	-18.5	-21.6	-19.9	-21.3	-17.8	-25.2	-22.9	-12.2	-5.1		-14.8	
	傾 向 値	-17.7		-20.7		-21.0		-19.5		-17.4		-15.3		-15.4		-16.7					
受 注 残	増 加	9.6	11.4	10.9	10.3	16.1	7.4	13.9	9.6	16.3	8.1	11.9	10.4	18.8	6.7	13.4	15.0			12.0	
	変 ら ず	57.3	68.1	61.4	68.4	65.7	69.1	59.8	63.7	60.7	68.4	62.0	68.9	54.9	66.4	55.3	67.7			60.9	
	減 少	33.1	20.5	27.7	21.3	18.2	23.5	26.3	26.7	23.0	23.5	26.1	20.7	26.3	26.9	31.3	17.3			27.1	
	D ・ I	-23.5	-9.1	-16.8	-11.0	-2.1	-16.1	-12.4	-17.1	-6.7	-15.4	-14.2	-10.3	-7.5	-20.2	-17.9	-2.3			-15.1	
	修 正 値	-25.7	-11.3	-17.6	-16.6	-9.5	-13.1	-17.1	-21.5	-9.4	-19.3	-14.6	-14.9	-13.1	-18.0	-18.9	-9.0	-5.8		-15.9	
	傾 向 値	-14.1		-16.0		-15.5		-14.1		-11.6		-9.2		-9.5		-10.9					
収 益	増 加	9.6	6.1	8.8	11.0	16.8	5.9	13.9	9.6	17.0	8.8	12.7	12.6	15.8	8.2	14.9	11.3			12.8	
	変 ら ず	55.1	67.4	60.5	62.5	56.2	70.6	53.3	60.8	52.6	63.3	54.5	62.2	54.9	59.7	47.0	69.2			57.9	
	減 少	35.3	26.5	30.7	26.5	27.0	23.5	32.8	29.6	30.4	27.9	32.8	25.2	29.3	32.1	38.1	19.5			29.3	
	D ・ I	-25.7	-20.4	-21.9	-15.5	-10.2	-17.6	-18.9	-20.0	-13.4	-19.1	-20.1	-12.6	-13.5	-23.9	-23.2	-8.2			-16.5	
	修 正 値	-28.6	-23.0	-20.9	-21.8	-17.3	-15.0	-23.1	-23.9	-17.5	-23.0	-19.1	-17.8	-18.6	-22.3	-24.0	-13.6	-5.4		-17.7	
	傾 向 値	-21.4		-23.0		-21.7		-19.7		-17.6		-15.9		-16.1		-17.0					
価 格 動 向	販 売 価 格	-8.1	-4.6	0.0	-6.7	-0.7	0.0	1.5	-0.7	-2.3	-1.5	0.0	-0.7	-3.7	0.0	-3.7	-1.5			-3.0	
	〃 修正値	-8.7	-3.0	-0.9	-8.3	-2.2	0.3	-0.4	-3.6	-4.1	-2.5	-0.8	-2.6	-4.1	0.3	-4.7	-3.6	-0.6		-3.6	
	〃 傾向値	-7.8		-6.9		-5.0		-3.0		-1.1		-0.4		-0.8		-1.8					
	原 材 料 価 格	18.4	17.4	19.9	17.7	20.4	17.1	19.0	17.1	16.3	15.4	26.1	11.2	20.3	21.7	24.7	15.0			21.8	
	〃 修正値	16.9	19.6	20.1	16.7	19.0	18.9	17.6	14.7	14.4	13.4	25.7	10.4	18.4	23.1	22.7	12.5	4.3		18.8	
	〃 傾向値	13.0		16.0		18.1		19.2		19.2		19.7		20.4		21.1					
在 資 庫 金 ・ 繰 り	原 材 料 在 庫 数 量	-0.7	3.0	0.0	-0.7	-1.5	-1.5	0.0	-1.5	1.5	-2.2	4.5	0.0	3.8	-1.5	3.0	0.7			2.3	
	〃 修正値	0.2	2.1	0.3	-0.6	-1.9	-0.8	-0.3	-1.9	2.0	-2.4	3.8	0.3	2.8	-1.2	3.3	-0.6	0.5		2.0	
	資 金 繰 り	-22.1	-27.2	-18.2	-18.4	-18.3	-15.4	-17.5	-18.6	-17.1	-20.6	-18.7	-16.3	-12.0	-19.4	-17.3	-12.0			-15.8	
	〃 修正値	-20.8	-26.7	-18.8	-19.8	-22.1	-15.4	-20.5	-22.2	-17.3	-21.7	-19.5	-18.5	-16.8	-20.0	-18.5	-16.7	-1.7		-15.5	
前 同 年 期 比	売 上 額	-23.6		-17.5		-5.1		-10.2		-12.6		-13.4		-15.1		-22.4					
	収 益	-26.5		-21.9		-8.7		-12.4		-13.3		-17.9		-15.1		-20.2					
雇 用	残 業 時 間	-5.1	-2.3	-3.7	-2.2	-1.5	-2.3	-3.7	-3.7	-6.0	-5.9	-3.0	-5.9	-0.8	-4.5	-4.5	-1.5			-0.8	
	人 手	-2.2	-4.5	-2.2	-3.7	-5.1	-0.8	-5.1	-1.5	-8.1	-3.7	-3.8	-6.0	-4.5	-3.8	0.0	-4.5			-3.8	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	22.1	15.9	22.1	14.7	24.8	17.0	22.1	18.7	22.2	15.6	23.9	20.1	26.3	15.7	28.6	15.8			18.2	
	借入しない/借入の予定なし(%)	77.9	84.1	77.9	85.3	75.2	83.0	77.9	81.3	77.8	84.4	76.1	79.9	73.7	84.3	71.4	84.2			81.8	
	借 入 難 易 度	-4.7		-8.5		-5.4		-6.4		-8.0		-9.4		-1.9		-12.0					
有効回答事業所数		136		137		137		137		135		134		133		134					

製造業

地域名：荒川区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成27年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

調査期		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		対	27年
項 目		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		前期比	7月～9月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.9	-2.3	-5.9	-5.2	-2.9	-5.2	-5.1	-3.7	-4.4	-3.7	-4.5	-4.5	-4.5	-3.0	-5.3	-6.1		-2.3
	実施した・予定あり	9.0	7.0	10.7	9.8	15.6	12.2	16.3	13.5	11.5	12.1	13.6	12.5	8.3	12.3	11.5	9.1		10.0
	事業用土地・建物	-	22.2	-	7.7	14.3	12.5	4.5	22.2	13.3	12.5	5.6	25.0	18.2	12.5	20.0	25.0		15.4
	機械・設備の新・増設	58.3	44.4	42.9	38.5	23.8	18.8	27.3	27.8	40.0	31.3	38.9	31.3	36.4	43.8	40.0	16.7		53.8
	機械・設備の更改	33.3	11.1	28.6	38.5	42.9	25.0	40.9	44.4	40.0	43.8	44.4	43.8	54.5	50.0	33.3	41.7		46.2
	事務機器	8.3	22.2	21.4	7.7	14.3	18.8	22.7	11.1	6.7	25.0	22.2	18.8	18.2	6.3	20.0	16.7		7.7
	車両	-	22.2	7.1	15.4	14.3	25.0	22.7	11.1	13.3	12.5	5.6	-	9.1	6.3	6.7	16.7		-
	その他	8.3	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.7	-		-
	実施しない・予定なし	91.0	93.0	89.3	90.2	84.4	87.8	83.7	86.5	88.5	87.9	86.4	87.5	91.7	87.7	88.5	90.9		90.0
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	58.1		48.2		46.7		46.0		48.9		49.3		50.4		56.7			
	人手不足	2.2		1.5		3.6		1.5		0.7		5.2		3.8		9.0			
	大手企業との競争の激化	7.4		9.5		5.1		10.9		8.1		8.2		6.8		9.7			
	同業者間の競争の激化	25.7		24.1		29.9		26.3		31.1		27.6		22.6		26.1			
	親企業による選別の強化	1.5		1.5		1.5		2.9		0.7		0.7		0.8		1.5			
	輸入製品との競争の激化	5.1		2.2		2.2		3.6		6.7		5.2		3.0		2.2			
	合理化の不足	4.4		5.8		5.1		5.1		3.7		5.2		3.0		3.0			
	利幅の縮小	16.2		18.2		19.7		13.1		20.0		18.7		15.0		20.9			
	原材料高	20.6		16.1		21.9		13.9		20.0		18.7		15.0		23.9			
	販売納入先からの値下げ	6.6		5.1		5.8		5.8		4.4		3.0		6.0		3.7			
	仕入先からの値上げ要請	6.6		8.0		7.3		6.6		5.2		6.0		6.8		3.7			
	人件費の増加	3.7		1.5		4.4		2.9		3.0		3.7		2.3		3.0			
	人件費以外の経費の増加	2.9		4.4		2.2		2.2		3.0		2.2		3.0		4.5			
	工場・機械の狭小・老朽	2.2		6.6		5.1		4.4		4.4		2.2		6.0		6.0			
	生産能力の不足	1.5		2.9		1.5		2.9		4.4		3.0		1.5		6.0			
	下請の確保難	2.9		2.9		1.5		4.4		3.7		3.0		0.8		5.2			
	代金回収の悪化	-		1.5		2.2		0.7		2.2		-		-		0.7			
	地価の高騰	-		0.7		-		-		-		-		-		0.7			
	天候の不順	0.7		-		-		-		-		-		-		-			
	地場産業の衰退	3.7		2.2		1.5		2.2		3.0		3.0		2.3		3.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.7		0.7		0.7		3.6		0.7		0.7		0.8		-			
	為替レートの変動	0.7		1.5		1.5		0.7		0.7		3.0		3.0		2.2			
	その他	-		1.5		1.5		0.7		3.0		1.5		0.8		0.7			
	問題なし	11.0		14.6		8.0		16.8		13.3		12.7		16.5		6.7			
重点経営施策(%)	販路を広げる	71.3		65.7		67.2		60.6		62.2		67.2		62.4		66.4			
	経費を節減する	45.6		46.7		59.1		47.4		53.3		50.0		46.6		46.3			
	情報力を強化する	16.2		13.9		10.2		13.1		19.3		11.2		10.5		14.9			
	新製品・技術を開発する	10.3		10.2		13.9		19.7		14.8		14.9		15.0		14.2			
	不採算部門を整理・縮小	2.2		2.9		2.2		0.7		1.5		1.5		3.8		6.7			
	提携先を見つける	7.4		8.0		6.6		8.0		4.4		6.0		5.3		6.7			
	機械化を推進する	2.9		0.7		3.6		1.5		0.7		1.5		2.3		3.0			
	人材を確保する	5.9		2.9		6.6		5.1		6.7		5.2		7.5		9.0			
	パート化を図る	0.7		0.7		2.2		0.7		0.7		2.2		2.3		-			
	教育訓練を強化する	2.2		2.2		3.6		2.2		1.5		0.7		1.5		2.2			
	労働条件を改善する	0.7		2.2		2.2		2.2		0.7		1.5		1.5		1.5			
	工場・機械を増設・移転	5.1		3.6		2.9		2.9		5.2		2.2		0.8		0.7			
	不動産の有効活用を図る	0.7		1.5		0.7		0.7		-		-		0.8		-			
	その他	-		0.7		-		-		-		-		-		-			
	特になし	12.5		15.3		9.5		16.8		14.1		14.2		15.0		9.7			
有効回答事業所数		136		137		137		137		135		134		133		134			

卸売業
地域名：荒川区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成27年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

調査期		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		対	27年
項 目		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		前期比	7月～9月期
業況	良 い	3.8	12.0	13.2	11.8	7.5	15.4	11.1	13.2	14.8	11.1	11.1	13.0	16.4	14.8	16.7	12.7		16.7
	普 通	57.7	52.0	43.4	52.9	45.3	42.3	51.9	41.5	46.3	51.9	50.0	50.0	49.1	50.0	44.4	56.4		53.7
	悪 い	38.5	36.0	43.4	35.3	47.2	42.3	37.0	45.3	38.9	37.0	38.9	37.0	34.5	35.2	38.9	30.9		29.6
	D ・ I	-34.7	-24.0	-30.2	-23.5	-39.7	-26.9	-25.9	-32.1	-24.1	-25.9	-27.8	-24.0	-18.1	-20.4	-22.2	-18.2		-12.9
	修 正 値	-35.6	-29.4	-33.7	-25.5	-37.3	-27.3	-27.4	-29.4	-26.6	-29.2	-32.9	-26.9	-17.4	-23.4	-24.2	-17.2	-6.8	-16.5
	傾 向 値	-28.1		-30.6		-33.3		-33.6		-31.3		-29.7		-26.7		-23.5			
売上額	増 加	7.7	13.7	13.2	9.6	9.4	17.0	18.5	7.5	11.1	9.3	20.4	14.8	12.7	16.7	14.8	7.3		18.5
	変 ら ず	59.6	60.8	54.7	63.5	54.8	50.9	50.0	54.8	59.3	59.2	53.7	55.6	58.2	57.4	53.7	65.4		57.4
	減 少	32.7	25.5	32.1	26.9	35.8	32.1	31.5	37.7	29.6	31.5	25.9	29.6	29.1	25.9	31.5	27.3		24.1
	D ・ I	-25.0	-11.8	-18.9	-17.3	-26.4	-15.1	-13.0	-30.2	-18.5	-22.2	-5.5	-14.8	-16.4	-9.2	-16.7	-20.0		-5.6
	修 正 値	-27.6	-14.9	-20.9	-20.3	-28.3	-15.9	-15.2	-30.1	-21.5	-23.8	-11.7	-17.8	-18.9	-12.9	-16.5	-18.7	2.4	-6.8
	傾 向 値	-15.9		-17.3		-19.9		-21.7		-20.0		-17.5		-14.6		-13.8			
収益	増 加	3.8	9.8	13.2	9.6	9.4	18.9	14.8	7.5	9.3	7.4	13.0	14.8	14.5	13.0	13.0	7.3		13.0
	変 ら ず	63.5	62.7	52.8	61.6	54.8	49.0	51.9	49.1	57.4	61.1	61.1	59.3	54.6	59.2	57.4	61.8		62.9
	減 少	32.7	27.5	34.0	28.8	35.8	32.1	33.3	43.4	33.3	31.5	25.9	25.9	30.9	27.8	29.6	30.9		24.1
	D ・ I	-28.9	-17.7	-20.8	-19.2	-26.4	-13.2	-18.5	-35.9	-24.0	-24.1	-12.9	-11.1	-16.4	-14.8	-16.6	-23.6		-11.1
	修 正 値	-31.8	-19.8	-25.4	-20.6	-27.2	-16.7	-18.1	-35.2	-27.3	-24.7	-19.4	-14.4	-18.2	-18.9	-16.7	-20.7	1.5	-12.3
	傾 向 値	-19.4		-21.7		-23.4		-24.0		-23.0		-21.4		-19.2		-17.7			
価格動向	販売価 格	1.9	7.8	0.0	0.0	3.8	7.5	1.8	1.9	-7.4	-7.4	14.8	-1.9	-1.8	12.9	-11.1	-1.8		-9.2
	〃 修正値	-0.5	4.1	-0.1	-1.8	2.7	6.5	-2.6	2.0	-9.2	-9.7	9.9	-3.3	-3.5	8.9	-11.9	-3.1	-8.4	-9.7
	〃 傾向値	-7.4		-3.6		-0.3		1.7		0.7		1.4		2.6		0.2			
	仕入価 格	11.5	19.6	18.8	11.5	11.4	24.5	25.9	17.0	18.5	22.2	24.1	11.1	10.9	25.9	5.6	9.1		13.0
	〃 修正値	12.1	18.5	21.6	14.8	11.4	24.6	20.1	14.6	15.6	17.6	22.6	12.9	10.8	22.8	4.0	7.1	-6.8	10.0
	〃 傾向値	6.4		10.2		13.2		15.4		17.8		19.3		19.9		17.3			
在庫金・繰り	在庫数 量	7.7	0.0	1.9	5.8	-5.7	0.0	1.9	-7.5	0.0	0.0	14.8	-1.9	10.9	11.1	3.7	9.1		0.0
	〃 修正値	6.0	2.7	3.0	4.8	-5.6	-0.5	4.2	-6.8	-1.1	2.7	11.6	-3.0	11.0	7.4	6.9	8.8	-4.1	3.1
	資金繰 り	-25.0	-25.5	-24.5	-26.9	-28.3	-22.7	-20.3	-28.3	-27.8	-24.1	-22.2	-22.2	-20.0	-24.1	-24.0	-21.8		-24.0
	〃 修正値	-25.3	-21.7	-28.1	-25.6	-26.5	-29.2	-19.7	-25.9	-27.6	-21.3	-25.3	-21.6	-19.3	-29.3	-24.1	-20.6	-4.8	-21.9
前年同期比	売 上 額	-25.0		-20.8		-35.9		-3.7		-11.1		-13.0		-9.1		-11.1			
	収 益	-28.8		-22.6		-34.0		-11.1		-14.8		-18.5		-14.5		-9.2			
	販 売 価 格	-1.9		-1.9		3.8		0.0		-1.9		11.1		10.9		-5.6			
雇用	残業 時間	-5.8	-2.0	-1.9	-5.8	-5.7	-1.9	-3.7	-3.8	-3.8	-3.7	-3.7	-3.8	-1.8	-3.8	-1.9	-1.8		0.0
	人 手	0.0	-2.0	-3.8	-2.0	-1.9	-5.6	-1.8	-3.7	-1.8	-7.5	-7.4	-5.6	-3.7	-5.6	-3.7	-5.5		-3.8
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	29.4	28.6	32.7	25.5	25.0	21.2	25.9	19.2	29.6	15.1	29.6	18.5	34.5	16.7	24.5	20.4		22.6
	借入しない/借入の予定なし(%)	70.6	71.4	67.3	74.5	75.0	78.8	74.1	80.8	70.4	84.9	70.4	81.5	65.5	83.3	75.5	79.6		77.4
	借 入 難 易 度	-4.7		-25.0		-16.7		-9.3		-13.3		-12.8		-13.3		0.0			
有効回答事業所数		52		54		53		54		54		54		55		54			

卸売業
地域名： 荒川区
中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成27年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目		調査期		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		対 前期比	27年 7月～9月期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期					
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-3.8	-2.0	-3.8	-1.9	-1.9	-3.8	-5.6	-5.8	0.0	-5.6	-3.7	-1.9	-1.8	-5.6	-1.8	-1.8			-3.7	
	実施した・予定あり	2.0	2.1	13.5	2.0	3.9	5.8	13.2	6.0	7.5	5.8	7.4	3.8	7.4	7.4	7.4	5.6			5.7	
	事業用土地・建物	-	-	14.3	-	-	-	14.3	-	25.0	-	25.0	-	50.0	25.0	50.0	-			33.3	
	機械・設備の新・増設	-	-	28.6	-	-	66.7	-	33.3	25.0	66.7	-	50.0	-	25.0	50.0	33.3			66.7	
	機械・設備の更改	-	-	28.6	-	50.0	33.3	28.6	66.7	-	-	-	-	-	-	25.0	-			33.3	
	事務機器	100.0	100.0	14.3	-	50.0	-	57.1	33.3	25.0	33.3	50.0	50.0	-	-	-	-			-	
	車両	-	-	42.9	100.0	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	25.0	50.0	-	33.3			-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	25.0	-	33.3			-	
実施しない・予定なし		98.0	97.9	86.5	98.0	96.1	94.2	86.8	94.0	92.5	94.2	92.6	96.2	92.6	92.6	92.6	94.4			94.3	
経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	55.8		48.1		49.1		40.7		46.3		44.4		47.3		55.6					
	人手不足	-		1.9		1.9		1.9		-		1.9		1.8		1.9					
	同業者間の競争の激化	46.2		50.0		50.9		57.4		57.4		53.7		58.2		53.7					
	輸入品との競争の激化	9.6		5.6		5.7		7.4		9.3		3.7		16.4		9.3					
	流通経路の変化による競争の激化	3.8		7.4		9.4		7.4		3.7		14.8		10.9		3.7					
	合理化の不足	1.9		9.3		3.8		5.6		3.7		-		3.6		7.4					
	小口注文・多頻度配送の増加	3.8		3.7		3.8		5.6		5.6		3.7		1.8		3.7					
	利幅の縮小	21.2		24.1		22.6		29.6		37.0		25.9		25.5		16.7					
	取扱商品の陳腐化	1.9		1.9		1.9		3.7		3.7		1.9		3.6		3.7					
	販売商品の不足	1.9		-		-		1.9		-		5.6		1.8		1.9					
	販売納入先からの値下げ要請	3.8		3.7		5.7		7.4		11.1		5.6		5.5		3.7					
	仕入先からの値上げ要請	5.8		7.4		9.4		9.3		7.4		7.4		7.3		1.9					
	人件費の増加	3.8		1.9		1.9		1.9		1.9		1.9		1.8		3.7					
	人件費以外の経費の増加	1.9		1.9		-		1.9		-		5.6		-		3.7					
	取引先の減少	5.8		9.3		3.8		3.7		7.4		3.7		5.5		5.6					
	店舗の狭小・老朽化	1.9		-		-		1.9		1.9		1.9		-		3.7					
	代金回収の悪化	5.8		5.6		1.9		1.9		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	3.8		-		1.9		-		-		-		-		1.9					
	地場産業の衰退	1.9		-		-		-		-		-		-		-					
	為替レートの変動	5.8		11.1		7.5		3.7		1.9		9.3		5.5		11.1					
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		1.9		-		-		-		-		-					
	その他	-		1.9		-		-		-		-		-		1.9					
	問題なし	7.7		5.6		5.7		11.1		7.4		9.3		12.7		5.6					
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	71.2		64.8		64.2		66.7		70.4		61.1		70.9		61.1					
	経費を節減する	44.2		53.7		64.2		42.6		59.3		51.9		58.2		48.1					
	品揃えを充実する	21.2		14.8		18.9		29.6		24.1		25.9		29.1		25.9					
	情報力を強化する	11.5		16.7		5.7		14.8		22.2		20.4		14.5		20.4					
	新しい事業を始める	3.8		1.9		3.8		3.7		5.6		1.9		3.6		3.7					
	提携先を見つける	9.6		9.3		7.5		11.1		7.4		7.4		5.5		5.6					
	機械化を推進する	-		1.9		1.9		-		-		1.9		1.8		-					
	人材を確保する	-		3.7		3.8		5.6		3.7		1.9		1.8		3.7					
	パート化を図る	-		-		1.9		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	1.9		-		-		3.7		-		-		-		1.9					
	流通経路の見直しをする	3.8		5.6		7.5		9.3		3.7		5.6		10.9		5.6					
	取引先を支援する	-		-		-		-		-		-		-		1.9					
	輸入品の取扱いを増やす	1.9		5.6		3.8		1.9		3.7		-		1.8		1.9					
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		1.9		-		1.9		-		-					
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
	特になし	7.7		13.0		5.7		11.1		9.3		13.0		9.1		7.4					
有効回答事業所数		52		54		53		54		54		54		55		54					

小売業
地域名： 荒川区
中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成27年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

調査期		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		対	27年
項 目		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		前	7月～9月期
業 況	良 い	3.9	7.8	6.7	3.9	7.8	8.6	5.9	2.9	6.1	7.0	5.1	6.1	10.2	5.1	7.0	8.2		5.0
	普 通	52.4	58.9	52.3	55.9	57.9	53.3	52.5	59.8	59.6	58.0	54.1	60.6	46.9	55.1	52.0	51.0		56.0
	悪 い	43.7	33.3	41.0	40.2	34.3	38.1	41.6	37.3	34.3	35.0	40.8	33.3	42.9	39.8	41.0	40.8		39.0
	D ・ I	-39.8	-25.5	-34.3	-36.3	-26.5	-29.5	-35.7	-34.4	-28.2	-28.0	-35.7	-27.2	-32.7	-34.7	-34.0	-32.6		-34.0
	修 正 値	-39.6	-25.8	-36.5	-37.1	-30.5	-31.2	-36.1	-36.4	-28.3	-29.8	-38.2	-28.6	-36.7	-37.2	-34.1	-34.8	2.6	-34.8
	傾 向 値	-32.7		-32.9		-32.9		-33.4		-32.6		-31.4		-32.3		-32.9			
売 上 額	増 加	7.8	8.8	10.5	5.8	11.8	12.4	11.0	6.9	7.0	6.1	6.1	5.0	14.3	5.1	10.0	9.3		6.0
	変 ら ず	55.3	67.7	49.5	64.1	58.8	55.2	49.0	58.8	58.0	62.6	56.1	65.0	51.0	60.2	57.0	57.7		67.0
	減 少	36.9	23.5	40.0	30.1	29.4	32.4	40.0	34.3	35.0	31.3	37.8	30.0	34.7	34.7	33.0	33.0		27.0
	D ・ I	-29.1	-14.7	-29.5	-24.3	-17.6	-20.0	-29.0	-27.4	-28.0	-25.2	-31.7	-25.0	-20.4	-29.6	-23.0	-23.7		-21.0
	修 正 値	-32.0	-16.0	-30.0	-25.8	-21.7	-21.8	-30.3	-27.8	-28.9	-27.2	-33.3	-25.1	-26.9	-31.9	-24.1	-26.1	2.8	-23.4
	傾 向 値	-25.6		-25.7		-25.2		-25.5		-26.2		-26.3		-26.9		-26.5			
収 益	増 加	6.8	3.9	10.5	4.9	9.8	11.4	10.0	2.9	7.0	5.1	6.1	5.0	11.2	5.1	6.0	9.3		3.0
	変 ら ず	56.3	72.6	48.5	66.9	63.7	55.3	50.0	63.8	57.0	63.6	57.2	63.0	56.1	59.2	59.0	57.7		68.0
	減 少	36.9	23.5	41.0	28.2	26.5	33.3	40.0	33.3	36.0	31.3	36.7	32.0	32.7	35.7	35.0	33.0		29.0
	D ・ I	-30.1	-19.6	-30.5	-23.3	-16.7	-21.9	-30.0	-30.4	-29.0	-26.2	-30.6	-27.0	-21.5	-30.6	-29.0	-23.7		-26.0
	修 正 値	-31.4	-18.4	-33.0	-25.1	-21.0	-24.2	-31.3	-31.6	-29.1	-26.6	-33.6	-28.1	-27.2	-33.3	-29.1	-26.6	-1.9	-26.4
	傾 向 値	-26.8		-26.9		-26.1		-26.0		-26.7		-26.6		-27.2		-27.7			
価 格 動 向	販 売 価 格	-6.8	-3.9	-5.7	-5.8	-1.9	-4.7	-4.0	4.9	-12.0	-5.0	-9.1	-13.0	-6.2	-8.2	-5.0	-7.2		-6.0
	〃 修 正 値	-7.7	-4.4	-5.9	-6.3	-2.0	-4.6	-4.9	4.3	-11.9	-6.3	-10.4	-12.1	-7.5	-9.0	-5.6	-8.8	1.9	-7.1
	〃 傾 向 値	-8.7		-8.2		-6.4		-4.7		-5.3		-6.3		-7.3		-8.0			
	仕 入 価 格	5.8	4.9	7.6	4.9	6.9	6.6	11.0	15.7	-3.0	3.0	7.2	-5.0	10.2	8.2	13.0	10.3		13.0
	〃 修 正 値	7.3	6.1	7.2	5.1	4.7	6.8	9.8	13.1	-1.4	2.4	5.2	-4.0	7.4	6.4	11.5	6.6	4.1	11.9
	〃 傾 向 値	3.7		4.8		5.7		7.1		6.7		5.6		5.9		6.6			
在 資 庫 金 ・ 繰 り	在 庫 数 量	0.0	4.0	4.7	0.0	-1.0	0.0	-8.0	-2.9	-8.0	-9.1	-3.1	-10.0	4.0	-3.0	-3.0	0.0		-4.0
	〃 修 正 値	-0.2	4.4	3.6	-1.8	1.5	0.4	-6.2	-1.1	-7.4	-7.1	-5.1	-10.8	4.4	-3.9	-1.2	0.3	-5.6	-2.0
	資 金 繰 り	-23.3	-20.5	-24.8	-17.5	-21.6	-19.0	-26.0	-23.6	-24.0	-22.2	-23.5	-22.0	-17.3	-25.5	-20.0	-16.5		-21.0
	〃 修 正 値	-21.9	-18.1	-26.1	-17.7	-23.8	-20.1	-25.3	-24.4	-21.8	-20.7	-25.2	-21.7	-20.1	-26.6	-19.4	-18.0	0.7	-19.6
前 同 年 期 比	売 上 額	-30.1		-27.6		-21.6		-29.0		-28.0		-34.7		-24.5		-30.0			
	収 益	-30.1		-27.6		-23.6		-29.0		-29.0		-28.5		-20.5		-34.0			
	販 売 価 格	-2.9		-1.9		1.0		0.0		-9.0		-5.1		-4.0		-8.0			
雇 用	残 業 時 間	-3.9	1.0	-2.9	-3.9	-1.0	-2.9	0.0	0.0	-2.0	-1.0	-1.1	0.0	2.0	-1.1	-1.0	3.1		0.0
	人 手	0.0	-0.9	-1.9	-2.9	1.0	-0.9	0.0	3.0	-2.0	-2.0	-2.1	-4.0	-4.1	-3.1	-1.0	-5.1		-1.0
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	13.6	9.8	12.4	7.8	8.9	7.6	11.0	7.9	7.1	7.0	12.2	11.1	12.2	9.3	9.1	7.1		5.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	86.4	90.2	87.6	92.2	91.1	92.4	89.0	92.1	92.9	93.0	87.8	88.9	87.8	90.7	90.9	92.9		95.0
	借 入 難 易 度	-27.3		-29.0		-19.4		-12.2		-12.3		-7.1		-9.9		-4.6			
有効回答事業所数		103		105		102		101		100		98		98		100			

小売業

地域名: 荒川区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成27年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		対	27年
項 目		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		前期比	7月～9月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.9	-6.0	-4.9	-2.9	-2.0	-4.8	-7.1	-2.0	-5.1	-6.1	-6.1	-5.1	-1.1	-6.1	-6.0	-1.0		-5.0
	実施した・予定あり	6.1	2.0	4.0	5.1	2.0	5.0	5.1	4.0	4.0	4.1	4.1	6.2	2.1	3.1	2.0	3.1		3.0
	事業用土地・建物	50.0	-	25.0	60.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	33.3	50.0	-		33.3
	事務機器	-	-	-	20.0	50.0	40.0	80.0	50.0	25.0	-	25.0	50.0	-	66.7	100.0	33.3		66.7
	車両	33.3	50.0	75.0	-	-	20.0	-	-	-	25.0	25.0	16.7	100.0	-	-	66.7		66.7
	その他	16.7	50.0	25.0	20.0	50.0	40.0	20.0	50.0	75.0	75.0	25.0	50.0	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	93.9	98.0	96.0	94.9	98.0	95.0	94.9	96.0	96.0	95.9	95.9	93.8	97.9	96.9	98.0	96.9		97.0
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	56.3		49.5		43.1		41.6		41.0		46.9		45.9		48.0			
	人手不足	2.9		1.9		2.0		2.0		3.0		2.0		4.1		2.0			
	同業者間の競争の激化	26.2		29.5		24.5		32.7		33.0		31.6		36.7		29.0			
	大型店との競争の激化	28.2		31.4		29.4		29.7		32.0		34.7		28.6		32.0			
	輸入製品との競争の激化	1.9		2.9		-		2.0		2.0		5.1		1.0		-			
	利幅の縮小	10.7		17.1		17.6		14.9		15.0		17.3		11.2		20.0			
	取扱商品の陳腐化	2.9		1.9		1.0		3.0		2.0		1.0		2.0		1.0			
	販売商品の不足	2.9		2.9		3.9		3.0		8.0		1.0		-		1.0			
	販売納入先からの値下げ要請	1.0		3.8		-		-		2.0		-		2.0		1.0			
	仕入先からの値上げ要請	5.8		4.8		4.9		3.0		5.0		5.1		8.2		5.0			
	人件費の増加	-		1.9		1.0		2.0		1.0		1.0		4.1		-			
	人件費以外の経費の増加	-		1.0		1.0		2.0		-		1.0		-		2.0			
	取引先の減少	6.8		5.7		2.9		5.9		5.0		8.2		5.1		5.0			
	商圏人口の減少	7.8		10.5		10.8		8.9		14.0		13.3		13.3		2.0			
	商店街の集客力の低下	19.4		26.7		30.4		26.7		22.0		28.6		27.6		25.0			
	店舗の狭小・老朽化	3.9		1.9		2.9		2.0		-		1.0		2.0		2.0			
	代金回収の悪化	-		1.0		2.9		-		1.0		1.0		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	1.9		1.9		2.0		-		5.0		3.1		1.0		4.0			
	地場産業の衰退	1.9		1.9		2.9		2.0		2.0		1.0		1.0		1.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		1.0		1.0		-		-		-			
	問題なし	9.7		7.6		7.8		10.9		9.0		3.1		7.1		10.0			
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	38.8		30.5		30.4		33.7		42.0		43.9		36.7		33.0			
	経費を節減する	37.9		37.1		35.3		30.7		40.0		36.7		36.7		39.0			
	宣伝・広報を強化する	13.6		21.0		21.6		17.8		22.0		19.4		22.4		15.0			
	新しい事業を始める	2.9		2.9		1.0		2.0		1.0		2.0		2.0		3.0			
	店舗・設備を改装する	3.9		4.8		3.9		2.0		4.0		2.0		7.1		2.0			
	仕入先を開拓・選別する	12.6		5.7		14.7		6.9		9.0		12.2		6.1		8.0			
	営業時間を延長する	3.9		3.8		1.0		2.0		4.0		5.1		3.1		1.0			
	売れ筋商品を取り扱う	30.1		26.7		34.3		30.7		28.0		33.7		26.5		25.0			
	商店街事業を活性化させる	16.5		21.0		27.5		17.8		18.0		17.3		22.4		24.0			
	機械化を推進する	1.0		1.0		-		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	1.0		1.9		2.0		2.0		2.0		1.0		3.1		3.0			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		-		1.0		1.0		2.0		2.0		-		2.0			
	輸入品の取扱いを増やす	-		1.0		-		-		1.0		2.0		1.0		-			
	不動産の有効活用を図る	2.9		1.9		1.0		1.0		1.0		1.0		-		-			
	その他	1.9		-		1.0		1.0		1.0		-		1.0		1.0			
	特になし	14.6		14.3		12.7		17.8		11.0		8.2		11.2		12.0			
有効回答事業所数		103		105		102		101		100		98		98		100			

平成 27 年 8 月発行

荒川区中小企業景況調査

【発 行】荒川区産業経済部 産業振興課

荒川区荒川 2-2-3

TEL：03(3802)4672

FAX：03(3803)2333

【調 査 機 関】社団法人 東京都信用金庫協会

中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F

TEL：03(6228)8558

【分析委託業者】株式会社 サーベイリサーチセンター
